令和２年　11　月　18　日

東京大学大学院情報理工学系研究科
延岡市役所

調印式及び記者会見 開催のお知らせ

「東京大学 大学院情報理工学系研究科 附属ソーシャル ICT 研究センターと延岡市の相互の連携・協力に関する協定書の調印式」

１．調印式・会見日時：
令和 2 年 11 月 25 日（水）15 時 30 分～17 時（15 時受付開始）

２．調印式・会見場所：
延岡市役所災害対策本部室（本庁５階）

３．記者会見出席者：
東京大学 大学院情報理工学系研究科
　研究科長 須田 礼仁教授（オンライン）
　附属ソーシャル ICT 研究センター長 中田 登志之 教授
　附属ソーシャル ICT 研究センター 山口 利恵 特任准教授
延岡市
　延岡市 市長 読谷山 洋司
　延岡市 副市長 山本 一丸
　延岡市 副市長 中間 弘
※松田延岡市議会議長同席の上、甲斐地域・離島・交通政策課長が司会を担当します。

４．発表内容：
国立大学法人 東京大学 大学院情報理工学系研究科 附属ソーシャル ICT 研究センター（以下、東京大学）と延岡市は連携協定を締結し、延岡市が抱える公共交通に関する課題解決に向けて連携・協力します。

本協定は、デジタル変革とデータ活用の最先端モデルである「データ連携促進型スーパシティ」時代の具体的なサービスイメージを設計する官学連携プロジェクトです。本取組は、すべての市民が元気に暮らせる街づくりに貢献するとともに、将来的には本最先端技術を有効活用し、防災や食品ロスの低減、高齢者や子供の見守り、都市計画の応用等に資するものです。この取組を先導プロジェクトと位置付け、今後さらに国への積極的な働きかけや産学官の一層の連携強化を進め、地方への人の流れを加速するとともに、延岡市の抱える課題解決を実現していくこととしています。

５．協定事項：
◆延岡市内が調査研究活動フィールド － 「市街地北部・南部におけるまちなか循環バス実証運行」等の路線バスを対象に調査研究を実施
◆最先進技術「第４の個人認証技術（ライフスタイル認証）」活用 － 東京大学が進める最先進技術を適用したデータ収集及びデータ分析

◆市民への説明・周知及び調査研究に参加者の募集 – 難しい技術を丁寧に説明しつつ、実証実験への参加を募集
◆技術的支援に関する諸事項

６．注意事項：
記者会見での発表の為、公表は以下の日時までお控えください。
テレビ、ラジオ、インターネット：令和２年11月25日（水）15時30分
新聞：令和２年11月25日夕刊

７．問合せ先：
（連携協定に関すること）
東京大学大学院情報理工学系研究科
附属ソーシャルICT研究センター
特任准教授　山口　利恵（やまぐち　りえ）
TEL：03-5841-8795
E-mail：yamaguchi.rie@i.u-tokyo.ac.jp

（報道に関すること）
東京大学大学院情報理工学系研究科
広報担当：森松
TEL：070-3120-4385
E-mail：ist_pr@adm.i.u-tokyo.ac.jp

延岡市役所企画部地域・離島・交通政策課
担当：甲斐　祐逸
TEL：0982-22-7039
E-mail：k-anzen@city.nobeoka.miyazaki.jp

【記者会見場所】

延岡市役所本庁舎

〒882-8686 宮崎県延岡市東本小路 2 番地 1